やまがた木育プログラム体験会
スギのストラップづくり

会場：天童市　トラック協会会館

10月12日（日）トラック協会会館敷地内（天童市）にて、トラックの日のイベントとしてやまがた木育プログラム体験会「スギのストラップづくり」を行いました。

やまがた木育人材養成講座【スキルアップ】修了者の松田泰之氏、大山正平氏、矢作信子氏、鈴木美穂氏の４名から講師として指導をしていただきました。

当日はあいにくの小雨模様でしたが、千人を超える親子連れがトラックの日のイベントに来場されました。６つのブースを回るスタンプラリーが行われており、木工クラフトのブースにも多くの方が訪れました。受付に置いたストラップの見本を見て「作ってみたい！」と言って参加いただいた親子連れが多数あり、木製品への興味を持っていただいた様子でした。

ストラップづくりは、まず自分の好みの木片と紐とビーズを選んでもらい、目の粗さが異なる３種の紙やすりで木片を削り、仕上げに油を塗るという手順で行いました。

時間制限を設けず自分の納得するまで削ることとしたため、時間がかかったお子さんもいましたが、皆完成したストラップをもって満足そうな表情をしており、木工を楽しんでもらえました。

雨天のためテント内の狭いスペースとなり、木育のパネルやスギの丸太などは展示できませんでしたが、ストラップを作りながら、講師によるスギの話や森を守る活動についての話にも耳を傾けてもらい、理解を深めていただきました。

作成日
2025年10月22 日
やまがた森林と緑の推進機構 緑化推進課

【参加された方の感想】
- ストラップの縞模様がそれぞれ異なり、削ることで変化することが楽しかった。
- 滑らかにするのがなかなか難しかったが、自分なりの形を作れて楽しい！
- 木の感触の違いを子供に体感させられてよかった。
- 森を守る活動を知ることができた。

【スタッフの振り返り・感想】
- 小さいお子さんの参加が多かったが、それなりに満足してもらえた。
- 雨天のため木育の展示スペースがないこともあり、木育の役割は果し切れず、木工体験に留まった感がある。

ひとこと

雨模様でイベントの来場者が少ないのではと心配しましたが、1000人を超える方が来場されました。

受付に置いたストラップの見本を見て作ってみたいという方も多く、時間をおいて来ていただくようお願いする場面もあり、大変盛況でした。

親子で一緒にストラップ作りを楽しんでいただき、木工製品や木に親しむ良い機会になりました。

（担当A）

パインサイダーマン参上

県民みんなで支える森づくり
やまがた緑環境税